

第6章

計画の推進方法

第6章 計画の推進方法

6-1 計画推進の考え方

- 4つの柱（たのしむ、まもる、はしる、とめる）の各取組について、将来像、計画の基本理念を踏まえて事業を実施します。
- 各事業については、毎年実施状況を整理することで市全体としての取組の進捗状況を確認し、また、事業を実施したことによる将来像の達成度を把握するため、計画目標を設定し評価を行います。

6-2 計画目標（成果指標）設定と進捗状況の確認

(1) 計画目標（成果指標）の設定

- 将来像の達成度把握のため、計画目標となる成果指標を以下のように設定します。設定した成果指標については、定められた時期に評価を行うことで、事業成果の確認を行います。
- 計画内に位置づけられた各事業を実施していくことで、計画目標（成果指標）の向上が見込まれます。

表 6-1 設定する計画目標（成果指標）

計画目標（成果指標）
自転車利用者（週1回以上）の割合増加
自転車事故死傷者数（人/年）の減少
自転車に関する満足度の向上 [快適性/安全性/ルール・マナー/情報提供/市の取組]

(2) 進捗状況の確認

1) 事業の進捗状況の確認

○計画目標(成果指標)の向上に資する各事業について、方策単位で1年毎に進捗状況を確認し、必要に応じて計画の見直しを行います。

表 6-2 各方策について確認する項目 (例)

確認項目	内容
計画における位置づけ	計画における方策の位置づけを整理します。
前年度の実行状況	前年度どのような取組を行ったか、その状況について確認します。
事業進捗状況 (活動指標の確認)	事業全体のスケジュールに対する進捗状況について確認します。この際、数値目標を掲げることで、客観的に進捗状況を把握することができます。
次年度の方向性	次年度着手する取組について確認します。



表 6-3 「たのしむ」に関する施策の進捗確認（スケジュール、活動指標）

事業	方策	スケジュール										活動指標
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
①自転車レース・イベントの開催・支援	●①-1 国際的サイクルレースの開催支援	継続推進										年1回の継続開催支援
	①-2 市民サイクルイベントの開催・支援	継続推進										イベント開催・支援数 3回/年以上
②サイクルツーリズムの推進	●②-1 レクリエーションルートの整備	調査・計画					調査・計画			整備		令和7年度までに、整備
	②-2 サイクリングマップの作成	調査・作成・配布	継続推進									令和7年度までに、新規ルートの検討・マップの作成、更新
③自転車のまちの魅力向上	●③-1 自転車のまちの情報発信（ホームページ、SNS等の活用）、官民連携による企画検討	検討・整備	継続推進									継続的に情報を発信
	③-2 サイクルパークの設置	検討・調査				基本計画			実施計画		検討結果を踏まえ、令和7年度までに、実施計画を策定	
	●③-3 シェアサイクルの利用促進・エリア拡大	実証実験の実施									継続的にシェアサイクルポート設置拡大	
	③-4 マルチモビリティとの連携	実証実験の実施									新たなモビリティサービス等とのサービス連携の検討	

●：重点的に取り組む方策

表 6-4 「まもる」に関する施策の進捗確認（スケジュール、活動指標）

事業	方策	スケジュール										活動指標	
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
①交通安全教育の推進	●①-1 幅広い世代への交通安全教室の実施	継続推進										250回/年、2万人/年以上に対し、交通安全教室を実施	
	●①-2 交通安全教室の実施	継続推進										全ての市立中・高等学校を対象に、3年周期で交通安全教室を実施	
	●①-3 子ども自転車運転免許制度	継続推進										全ての市立小学校を対象（原則として小学4年生）に、安全講習の開催、免許証の交付	
②正しい自転車利用の啓発	●②-1 ルール・マナーの意識啓発のためのサイン設置	調査	整備実施										自転車通行環境帯の整備と併せた、サイン設置（整備路線で実施）
	②-2 自転車保険加入、ヘルメット着用、自転車整備の周知・普及促進	継続推進										交通安全教室等での周知、2万人/年以上	
	②-3 自転車安全利用の人材育成	継続推進										自転車安全推進サポーターの認定	
	②-4 自転車安全利用に関する広報・啓発	継続推進										自転車安全利用啓発活動の実施、1万3千人/年以上実施	
③災害時における自転車活用の推進	③-1 災害時における自転車利用の推進	継続推進										災害時の自転車活用方法に関する検討を実施	

●：重点的に取り組む方策



表 6-5 「はしる」に関する施策の進捗確認（スケジュール、活動指標）

事業	方策	スケジュール										活動指標
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
①自転車通行環境の整備	●①-1 自転車ネットワーク路線の整備	継続推進										令和7年度までに、約245kmを整備
	①-2 交差点等危険箇所の重点的な改善	継続推進										交差点等危険箇所の対策メニューの作成
②公共交通機関との連携	②-1 交通結節点の環境整備	検討・調査	連携事業実施									鉄道駅、主要バス停への自転車駐車場及びシェアサイクルポートの新規設置
③自転車利用の促進	●③-1 サイクルサポート施設の認定・設置	調査・整備	継続推進									サイクルサポート施設の認定
	③-2 電動アシスト付自転車等の利用啓発	継続推進										3人乗り電動アシスト付自転車の購入補助の実施
	③-3 自転車通勤の促進	検討・調査	継続推進								優遇制度の検討、周知	
	③-4 自転車利用優遇制度の導入	検討・調査										優遇制度の検討、調査

●: 重点的に取り組む方策

表 6-6 「とめる」に関する施策の進捗確認（スケジュール、活動指標）

事業	方策	スケジュール										活動指標		
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
①駐輪場の利便性向上(利用しやすさ)	●①-1 駐輪場の適正配置の推進	検討・調査											整備推進	主要駅の適正配置の推進
	①-2 民間事業者による駐輪場整備の支援												継続推進	民間の駐輪場への支援
	①-3 駐輪需要を生じさせる施設等の整備に併せた、駐輪場の整備促進												継続推進	附置義務条例及び設置基準に準じた、適正規模の使いやすい駐輪スペースの確保
	①-5 駐輪場の情報発信の充実												継続推進	市ホームページやマップによる情報提供
	①-6 利用者サービスの充実												継続推進	全市営駐輪場での、付加サービス機能の向上
②放置自転車の解消	②-1 放置自転車対策(指導・撤去・啓発)の強化												継続推進	放置自転車台数調査を毎年実施
	②-2 放置自転車の活用												継続推進	開発途上国への120台/年の譲与

●:重点的に取り組む方策



2) 計画目標の達成状況の確認

○計画目標の達成状況について5年間の取組を一つの区切りとして、さいたま市民アンケート調査を用いた自転車利用率と自転車利用環境の満足の詳細な内訳を把握するほか、自転車事故についても世代構成や事故形態等の詳細を把握します。

表 6-7 計画目標達成状況の確認方法

目標達成状況	確認方法
自転車利用者の割合（％）[頻度／目的／世代]	さいたま市民アンケート調査
自転車事故死傷者数（人/年）[世代／事故形態]	埼玉県警
自転車に関する満足度（％）[快適性／安全性／ルール・マナー／情報提供／市の取組]	さいたま市民アンケート調査

表 6-8 その他自転車利用状況の確認方法（例）

自転車利用状況	確認方法（例）
自転車利用：自転車通行台数	特定区間のカウント
ルール・マナー：車道左側の遵守率	自転車レーン整備区間の通行位置のカウント

6-3 推進体制

- 「さいたま自転車まちづくりプラン～さいたまはーと～」に記載された個別方策を効果的に実施するため、市民・事業者・行政が連携する「協議会」を設置します。
- 協議会は、個別方策の事業展開や実施状況の確認、最新の自転車施策の情報共有、関係事業者の実施事業の発信などを行う場とします。また、併せて、事業推進のために必要な事項を協議するものです。
- 加えて、①複数の柱・事業・方策を一体的に推進し、②特に詳細に調査、検討及び協議を行う必要があると認められる場合は、テーマ別の委員会等を設置し施策を推進します。

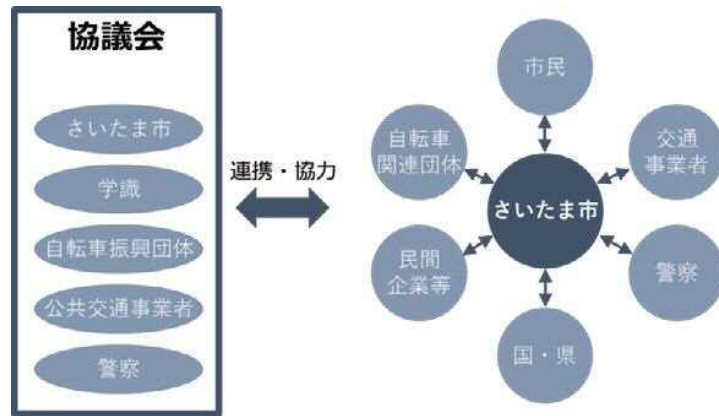


図 6-1 推進体制



6-4 進捗管理

- 1年毎に事業進捗・事業成果を確認し、協議会への報告を実施します。
- PDCA サイクルを回すなかで、5年間の取組を一つの区切りとし、事業成果及び、計画目標の達成状況を確認することで、後期事業内容の見直しや次期計画への反映を行います。

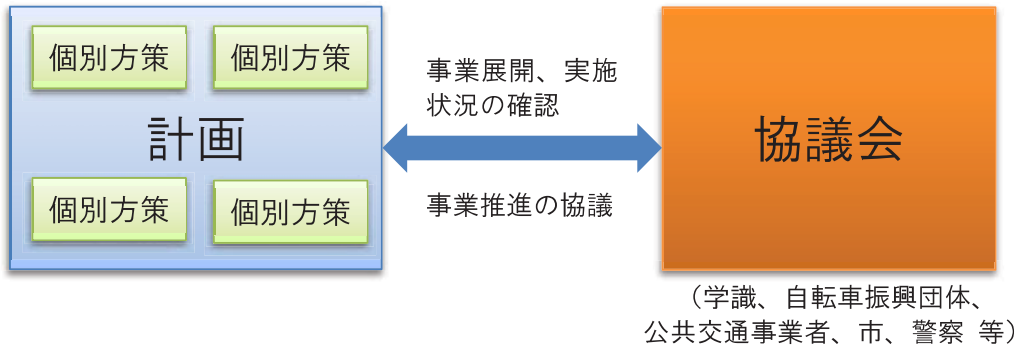


図 6-2 進捗管理体制

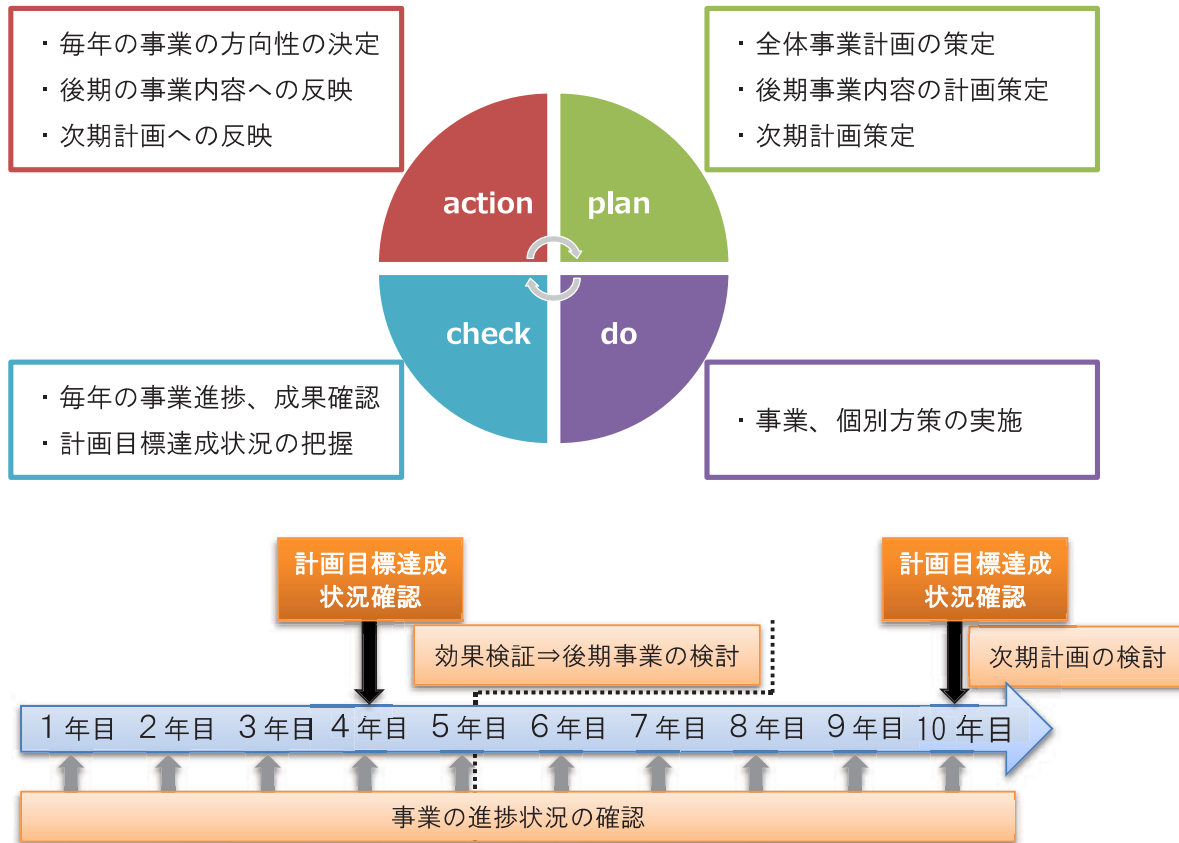


図 6-3 PDCA サイクルによる進捗管理